

陳 情 書

【陳情趣旨】

狛江市議会で市議会議員の議員定数削減問題が議論されています。

しかし、市議会議員の定数は、市民の願いを市政に届ける代弁者の数です。また市政をチェックし問題があった時にはそれを正す代弁者の数です。これが削られるということは、市民の願いがその分、届かなくなり、市政のチェック体制がその分弱まるということです。狛江市ではこの間、人口が増えているのに議員定数は28名から22名へと減らされてきました。

暮らしや福祉、医療、まちづくりなど多様な市民要望を反映する議員定数をこれ以上削減してはなりません。いま大事なことは、市議会議員が、市民と直接対話し要求を聞き市政に反映させるという本来の仕事を、より活発に行うことができるような議会改革ではないでしょうか。

以上のことから私たちは、狛江市議会に以下の対応を求めます。

【陳情項目】

- 一、狛江市議会議員の現行定数を維持し定数削減を行わないこと
- 二、議員定数は、懇談会を開くなど広く市民の声を聞き慎重に審議すること